

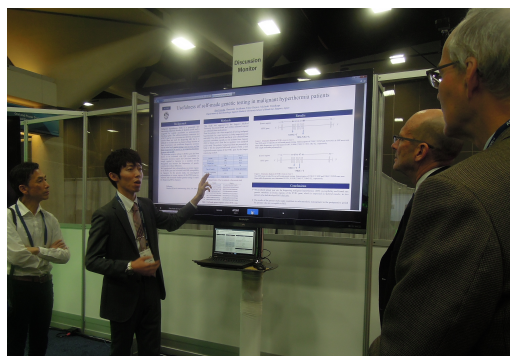
ASA annual meeting 2015 in San Diego

北見赤十字病院 麻酔科 汲田 翔

このたび、American Society of Anesthesiologists (ASA) annual meetingへ参加してきました。

ポスター発表だけでおよそ2500を数える、麻酔科学の分野では世界最大規模の学会がカリフォルニア州サンディエゴで開催されました。

5日間の期間中は非常に天候に恵まれました。



当科から29名が参加し、私もはじめて参加しました。質問やアドバイスをいただき、どのような視点から自分の研究に興味を持たれているのか分かったので、今後の論文作成や研究の参考にしていきたいと思います。また、発表やディスカッションはすべて英語で行われましたが、自分の伝えたいことをうまく伝えられず、非常に悔しい思いをしました。

今回の学会は、普段会わない人たちとの結びつきを実感する機会でもありました。自分と似たような状況で頑張っている同期や、英語での議論をスムーズに交わす先輩方をみて、頑張ろうという自分のモチベーションが強く刺激されました。帰国後も志を高くもち、仕事に取り組もうと思います。



山蔭教授をはじめご指導いただいた札幌医科大学麻酔科学講座の先生方、負担をかけるにもかかわらず快くアメリカへ送り出していただいた荒川先生をはじめ北見赤十字病院麻酔科の先生方に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。